

飯塚市議会議員

佐藤 清和

令和6年
冬
第38号

市民フォーラム

議会での一般質問の概要や議案の審議・可決など
最近の取り組みをご報告いたします。



何かと忙しい師走まであとわずかですが、健康には十分注意してお過ごしください。

2024パリオリンピック、パラリンピックが日本勢の大活躍の中、盛会に行われ無事に終了いたしました。

飯塚市においては幸袋小や立岩小を中心に結成する小学生男子バレーボールチーム「幸袋ジュニア」がバレーボールの聖地、東京体育館で行われた「第44回全日本バレーボール小学生大会」において全国大会初出場で初優勝という栄誉に輝き深紫の優勝旗と銀盃を勝ち取りました。飯塚市民として大変嬉しく思います。

市 政 報 告

令和6年第3回市議会定例会が9月3日から26日までの日程で行われました。提案された案件は補正予算議案2件、条例議案4件、人事議案4件、その他の議案12件、認定14件、報告4件です。それぞれ審議し可決なり、認定をいたしました。

令和5年度一般会計・特別会計 認定

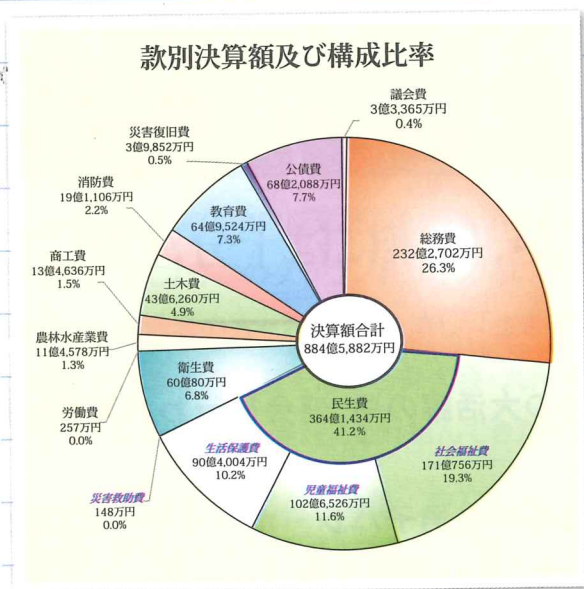
一般会計の歳入は約907億7千万円、歳出は約884億6千万円で、前年度に比べ歳入で約6億円(0.5%)増加し、歳出は約2億円(△0.2%)減少しています。実質収支は約20億6千万円、単年度収支は約6億5千万円で、ともに黒字になっています。

一般会計の歳入を性質別に見ると、自主財源は約420億円で、前年度に比べ32億6千万円(8.3%)増加し、歳入に占める割合は46.2%で3.3%上昇しています。

自主財源の35.5%を占める市税は149億円で、前年度に比べ2億円(1.4%)の増収となっています。増収の要因は、固定資産税の新規設備投資による償却資産の増加及び家屋の新築による課税対象面積の増加によるものです。自主財源の25.3%を占める寄付金は、ふるさと応援寄付金の増等により、前年度に比べ約15億3千万円(16.5%)増加し、約106億3千万円となっています。

一般会計の歳出を性質別にみると、義務的経費は約414億8千万円で、前年度に比べ約21億8千万円(5.6%)増加し、歳出総額に占める割合は46.9%となっています。増加の主な要因は、扶助費の生活応援

クーポン券発行事業費、住民税非課税世帯等臨時特別給付事業費の大幅な増加等によるものです。投資的経費は約67億3千万円で、前年度に比べ約28億6千万円(△29.8%)減少し、歳出総額に占める割合は7.6%となっています。減少の要因は、楽市・平恒保育所統合事業費が増加したものの、体育館等建設事業費が皆減したことによるものです。投資的経費については、税制負担の軽減、平準化のため、今後も施設の再編・集中及び最適化を図りながら、中長期的な視点で計画的に取り組まなければならないと考えます。



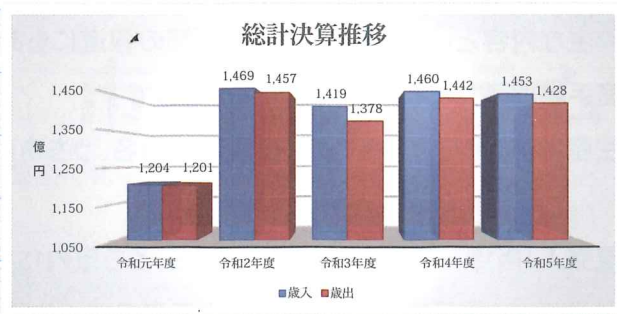
今後はコロナ禍からの社会経済活動の正常化に向けて、アフターコロナ時代に対応する取り組みが進められていますが、円安による物価の上昇や高い水準の賃上げの実現など経済環境が変化していきます。

そのような中、地方公共団体は市民生活を支える基礎的な市民サービスの提供だけでなく、大規模災害への備え、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進、こども・子育て政策の充実・強化など財政需要は増加を続けることが見込まれます。

今後は物価や金利が継続的に上昇していくことを念頭に置いて、持続的な地域社会の基盤を構築していくための財政運営が期待されます。

令和6年2月に策定した「飯塚市行政経営戦略推進ビジョン」では、これまでの行政改革の取り組みを踏まえ、施策レベルでの選択と集中による事務事業の見直しを行うとともに、自主財源の安定確保に向けた取り組みを強化し、将来に先送りをしない健全な財政運営を行うことが期待されます。

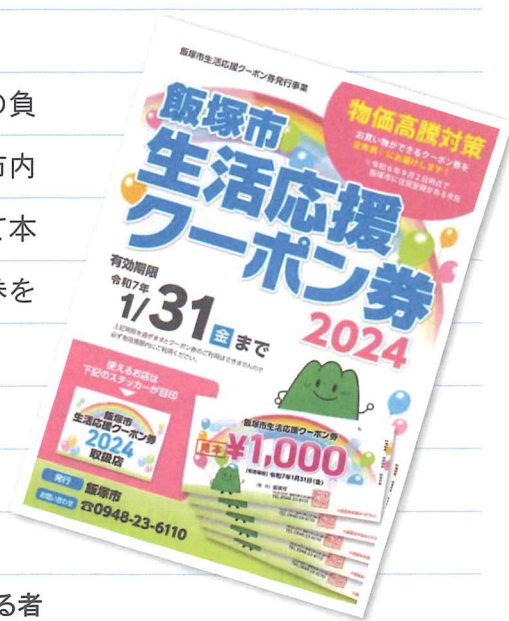
人口減少下においても希望を持って住み続けることができる持続可能な地域づくりを進めるため、限られた財源の有効活用、重点的かつ効果的な配分など、健全な財政運営の確立に努めるよう、監査委員からの意見がありました。



一般会計・特別会計の認定議案14件を決算特別委員会に付託後審査、審議の後、本会議において賛成多数で可決いたしました。

生活応援クーポン発券事業

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民の負担軽減に加え、消費喚起による市内経済の活性化を目的として、市内の登録店舗限定で利用できるクーポン券を発行し、基準日において本市に住民登録のある市民に対して、1人あたり5,000円のクーポン券を配布するもの。



補正予算 約6億9千万円

基準日 令和6年9月2日

対象者 下記①～③のいずれかを満たす者

- ①基準日(令和6年9月2日)時点で飯塚市に住民登録されている者
- ②基準日の翌日以降に転入または翌日以降に生まれ、令和6年12月27日までに本市に住民登録された者
- ③前各号に掲げる者のほか、市長が認めた者

交付先 基準日時点で本市に住民登録のある世帯主

発行内容 市民1人につき5,000円のクーポン券(1,000円券×5枚綴り)

交付方法 郵送(ゆうパック)にて世帯主に送付 世帯主:65,000世帯〔参考〕令和6年6月末世帯数:64,160世帯)

発送開始 令和6年11月上旬～中旬

利用期間 受領後～令和7年1月31日(登録店舗の換金期間:発送後～令和7年2月27日)

取扱店舗 飯塚市生活応援クーポン券取扱加盟店のポスター・ステッカーを貼付している店舗

第1回飯塚市地方卸売市場運営審議会

私が委員長を務めさせていただいている飯塚市地方卸売市場運営審議会が9月4日(水)16時から新筑豊青果商業協同組合事務所において行われました。

主な内容として8月27日付けの新聞の報道にもありました、飯塚花市場の廃業についてです。廃業の理由は破産手続準備による事業閉鎖によるものです。

生産者：飯塚花き園芸組合(組合員数24名、うち市内10名、市外14名)、その他市内生産者5名、その他200名以上
((株)飯塚花市場より聞き取り)

買受人：飯塚花商組合(組合員数54名、うち市内15名、市外39名)

生産者、買受人のそれぞれの代表者の方々に現状をお聞きし、生産者の方々は北九州市花市場、JAなどに出荷をしている。買受人の方々は福岡市花市場、北九州市花市場、飯塚市内の花問屋などから買い付けをして、それぞれ急場を凌いでいるとのことでした。

今後、飯塚市として花き市場の必要性を踏まえ、生産者及び買受人の両組合等と協議を行いながら、新たな花き卸売業者の選定を進めていくとの報告がありました。

私も家庭、冠婚葬祭でも花は必要で飯塚市にも花市場を新たに建設した責任もある、そのことを踏まえ早急に新規の花き卸売業者の選定に鋭意努力するように強く要望をいたしました。

グラウンドゴルフ場 落成式

10月24日に平恒地内に完成した飯塚市グラウンドゴルフ場の落成式が行われました。このグラウンドゴルフ場については、私が前片峯市長時代から高齢者の方々が集い、交流し、「生きがい」や「健康」に、福岡県の中央に位置する特長を活かし県大会・九州大会を行うことができるグラウンドゴルフ場の建設に取り組んできたものが実現しました。

総工費：約5億円 整備面積：約22,000㎡

【内訳】・天然芝グラウンドゴルフ場：15,100㎡ ヒメノ芝、4コース×8ホール

＊(公財)日本グラウンドゴルフ協会が認定する標準コース

・駐車場：3,660㎡ 普通車112台、障がい者用3台、バス2台

・多目的広場(オンサイト調整池)：1,380㎡ 臨時駐車場50台、健康器具設置

・遊歩道：1,890㎡ 芝周り L=498.7m、多目的広場周り202.9m



この場所が皆さんの笑顔であふれ、健幸長寿社会の実現、健幸寿命の延伸に寄与することを切に望みます。

市政に関してお困りごとや相談がありましたら事務所へご連絡ください

連絡先／佐藤清和事務所 〒820-0081 飯塚市枝国386-2

TEL:0948-29-3611 FAX:0948-29-3611

飯塚市議会議員

佐藤 清和

令和7年
冬
第39号

市民フォーラム

議会での一般質問の概要や議案の審議・可決など
最近の取り組みをご報告いたします。



春を待ちかねる日々でございますが、健康にはご注意ください
ようお祈り申し上げます。

寒さが一段と肌に染みる季節になりました。みなさん体調を崩さないように気をつけてお
過ごし下さい。先日、飯塚市の財政シュミレーションが報告され、今後は大変厳しい財政運
営になることが予想されます。詳しくは紙面にて報告させていただきます。

市 政 報 告

令和6年度第4回市議会定例会が11月29日から12月13日までの日程で行われ、
補正予算議案12件、条例議案3件、専決処分の承認議案3件、その他の議案7件、
報告4件が提案され、それぞれ審議し審査を行いました。

飯塚市の財政見通し

- 令和5年度の決算見込額または令和6年度予算額を基準額として使用し、それに増減要素・特殊要素を加味して推計。
- 現在判明している現行制度等に基づいて推計。
- 推計に使用する人口は、住民基本台帳人口に基づく本市独自推計を使用。

報告によると歳入において市税が令和6年度150.6億円が令和11年度に149.7億円に、普通交付税が令和6年度149.1億円が令和11年度に149.7億円に減収。

歳出においては扶助費（生活保護扶助費など）が令和6年度240.9億円が令和11年度に253.4億円に、公債費（国に返す借金返済する経費など）令和6年度64億円が令和11年度に65.9億円に、普通建設事業費が令和6年度85.4億円が令和11年度に93.7億円に増大することが報告されました。

また財政調整基金（財源の不均衡を調整するために積み立てる資金）も令和5年度168.8億円だったものが令和11年度には18.1億円に減少するとのことです。

早急に市税等の収納率の向上に向けた取り組みを強化するとともに、特定財源の確保、市有財産の有効活用（売却）や使用料の適正化を図るなど財源不足に対応すべきだと考えます。



表に示されているように、マイナス収支は増加していき基金（貯金）が減少していくことが予想されます。

太陽光発電設備規制へ

（仮称）飯塚市太陽光発電設備の適正な設置に関する条例が提案されることが協働環境委員会に報告されました。

条例制定の背景として2012年（平成24年）のFIT制度（固定価格買取制度）開始以来、本市でも脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電の導入が急速に広まったものの、一方では災害への懸念、生活環境等の影響により、地域住民の不安が高まるなど、様々な課題が生じています。このような状況から太陽光発電設備の適正な設置、維持管理、撤去等に関して必要な事項を定め、事業者に対して適正に実施させることにより、災害発生の防止、市民の生命や財産の保護並びに生活環境の保全に寄与することを目的としています。

今後は正式に議会に提案され、委員会で審査することになります。



産業廃棄物焼却施設について所管事務調査を行いました。

所属する協働環境委員会で私が発議をして産業廃棄物焼却施設の建設について調査を行いました。現在、大将陣公園近くの桂川町吉隈に産業廃棄物焼却施設の建設が計画をされています。その事案について桂川町議会から飯塚市議会に近隣に大将陣公園、新しく建設したグラウンドゴルフ場もあり、環境の悪影響、健康面での懸念により足並みを揃えて取り組んで頂きたいとの要望書が提出されました。そこで市議会は本会議最終日に福岡県宛に産業廃棄物焼却施設の建設の中止を求めて決議案を提出しました。早急に市として同じように建設反対に向けて取り組むべきと質しました。市も早急に建設反対に向けて取り組むとの回答を得ました。



憩いの場である大将陣公園、グラウンドゴルフ場の環境を守らねばと考えます。

飯塚市総合防災訓練

10月13日（日曜日）遠賀川河川敷運動広場で「飯塚市総合防災訓練」が10年ぶりに実施されました。「午前9時33分頃、西山断層を震源とする地震が発生、震度6弱の強い揺れを観測した飯塚市の被害は甚大、家屋の倒壊、橋の崩落、土砂災害、ライフラインの途絶、火災などが発生。」という被害想定の中で、人命救助や避難行動など様々な訓練が2時間にわたり行われました。平素から備えることの大切さを再認識したという声が聞かれました。



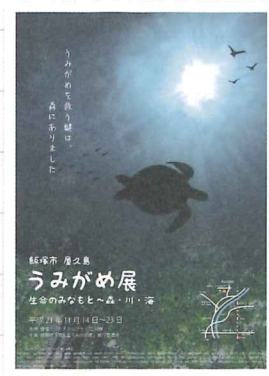
自民党派閥裏金問題の真相の徹底解明と政治資金規制法の抜本的な再改正を求める意見書を提出しました。

私たちの会派で

- 1 裏金問題の幕引きを許さず、関係者の証人喚問や政治倫理審査会での弁明を含め、国会における真相の徹底解明を引き続き行うこと。
- 2 実効性のある再発防止のため、いわゆる「連座制の導入など政治家本人の責任強化、企業・団体献金の禁止、政策活動費の廃止」または全面公開を実現するよう、政治資金規制法を抜本的に再改正することを求めた意見書を地方自治法第99条の規定に基づき衆参議院両議長、内閣総理大臣等に提出しました。

飯塚市「ウミガメ展」開催へ

私が所属する穂波ライオンズクラブのウミガメ支部が中心となって飯塚市「ウミガメ展」の開催へ動き始めました。開催は今年度秋を目処に、海のない飯塚市でウミガメを通して環境教育の意識を高め、生物多様性や気候変動等に取り組んでいくのを促進すると共に「命を育む」自然環境の大切さを学ぶ機会にしたいと思います。



先の広報誌でもお伝えしていましたが、旧穂波町出身のNPO法人屋久島うみがめ館代表者の上田博文氏とご縁があり、穂波ライオンズクラブに穂波うみがめクラブ支部を結成して、うみがめ保護や環境整備を通して自然環境の大切さを学びながら沢山の活動をしています。その一環として今年、海のない飯塚市で「ウミガメ展」を開催して多くの方と環境問題を考える機会になればと考えています。

新年の挨拶

市役所の仕事始めとなる1月6日の7時30分から8時30分の間、飯塚市役所前に立って新年の挨拶を致しました。毎年のことながら寒さに耐えながらでしたが、大きな声で挨拶をすると、この1年も市民の皆様のために頑張ろうという気持ちになり気も引き締まりました。



市政に関してお困りごとや相談がありましたら事務所へご連絡ください

連絡先／佐藤清和事務所 〒820-0081 飯塚市枝国386-2

TEL:0948-29-3611 FAX:0948-29-3611



□□□-□□□□



みんなの笑顔のために 前進！

佐藤清和 事務所

さとう きよかず

〒820-0081 福岡県飯塚市枝国 386-2

TEL:0948-29-3611

FAX:0948-22-2453

